

広報 おおくま

2018.2 No.547

晴れ姿パチリ

—町の成人式—

30ページに「表紙の写真」



平成30年 大熊町成人式

平成30年大熊町成人式が1月7日、いわき市のグランパルティいわきで行われました。今年の新成人は115人。このうち男性37人、女性43人の合わせて80人が出席し、大人の仲間入りした喜びを分かち合いました。

渡辺利綱町長



このように多くの新成人の元気な姿を拝見できたことは、この上ない喜びです。

震災から間もなく7年、追われるように古里を離れ、慣れない環境や新しい人間関係の中で、それぞれの道を歩んできました。震災がなければ味わうことのない苦しさや悔しさがあったと思いますが、それでも懸命に前を向く姿に、私たち大人の方が励まされてきました。

これから一人の大人として、我が国の主権者として責任ある行動が求められる皆さんに、二宮尊徳の「至誠と実行」という言葉を贈ります。至誠とは「全てのものには美点・長所があり、真心を持つ

て接し、それらのよさを互いに引き出し合うことが最も大切」ということです。

今、町が取り組んでいる復興に向けての課題は、どれをとっても一朝一夕に解決することはなく、その道のりの険しさに思い悩むことも多くあります。しかし、若い世代が夢を追い、輝いてくれることがそれだけで町の元気となり、復興を手繰り寄せる原動力です。どうか尊徳のように誠心誠意を心掛け、実行できる人になってください。それが結果として自分を生かし、心の豊かさをもたらします。

これまでの経験とこれからの出会いを財産に、存分に活躍してください。

あなたの夢 教えてください



会場で新成人の皆さんに、将来どんな自分になりたいか、どんな仕事に就きたいかを聞きました。





池田慧生さん（新成人代表）

今日から一社会人として、人生の先輩である皆さんの深い教訓を胸に刻みながら日々精進していくことを誓います。

これまでの20年を振り返ると、多くの方々に支えられてきたと感じており、感謝の気持ちでいっぱいです。生まれ育った古里で喜びを分かち合えないことは悲しいですが、久々に集う友人たちと節目を迎えられ、うれしく思います。

震災から7年が経とうとしています。これまで様々な経験をし、困難も少なくありませんでした。教科書も制服も文房具さえもない、まさにゼロからのスタートでしたが、それぞれの底力で一つ

一つ乗り越えられました。そこにはたくさんの方々の方々の力や思いがあったからこそ。震災を通して学んだ、人と人とのつながりや思いやりの心、感謝の気持ちを大切に、私たちは歩んでいきます。

これから踏み出す社会という広い世界は楽しいことばかりではなく、悩みや苦労もたくさんあると思います。しかし、まっすぐ前を見て胸を張って、どんな険しい道でも乗り越えていこうと思います。この仲間たちと共に築いていく未来を、どうか温かく見守っててください。

希望と笑顔に満ちた未来のために歩み続けていくことを心に誓います。



平成30年

大熊町 成人式

元大熊中教頭・鈴木隆さん
(現四倉中教頭)



私は、皆さんが中学2年生の8月1日に、大熊中教頭として赴任し、1年8か月間一緒に生活をしました。とてもいい、懐かしい思い出です。

震災約一か月後の4月16日に、会津若松市で幼稚園、小中学校を開設できたのは奇跡です。「子どもたちは町の宝、希望だ」と、よく渡辺町長や武内教育長は話していました。教育を途切れさせてはいけないという二人の思いと決断の早さ、実行力が早期の学校の再開を実現させたのでしょう。残念ながらその後、毎月のように生徒数が減少し、転校する生徒が涙を流しながら職員室にあいさつに来た姿は忘れられません。今年度の大熊中は20人で始まったと聞いています。

私は大熊町で生活をしたことがあります。みなさんが生まれ育った大熊町。四季折々表情を変える山並み、海水浴を

楽しんだ熊川海岸、初夏になるとかぐわしい香りが広がる梨畑、田植えや稲刈りなどをした田園風景等、思い出す風景はそれぞれでしょう。皆さんは、本当に素敵なたたずまいの大熊町で人生の半分以上生活したのです。心の中に大熊町の原風景があり、温かく見守り応援してくれる家族や町民の皆さんがいます。そして、会津若松市の大熊中で見せてくれた屈託のない素敵な笑顔と何事にも一生懸命取り組む前向きな姿勢が身についています。

どうか自分のために大きな志をもって力強い歩みを続けてください。そして皆さんの手で復興をより推進し、「大熊」という言葉の響きが、原発事故の町という意味合いではなく、復興によって「希望」「奇跡」といった意味合いに変わっていくことを願ってやみません。





おめでとう新成人



あなたの夢 教えてください

会場で新成人の皆さんに、将来どんな自分になりたいか、どんな仕事に就きたいかを聞きました。



本所機能を大野駅近くに

商工会、理事会で方針確認



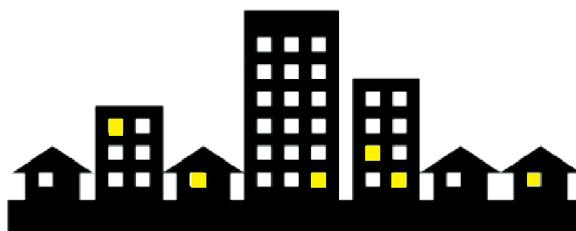
商工会の今後を話し合う商工会幹部

町商工会の理事会が12月21日、町役場会津若松出張所で開かれ、商工会館があったJR大野駅近くに将来、本所機能を移す方針を決めました。このエリアは、町の特定復興再生拠点区域として、JR常磐線の全線再開に合わせ、除染が進められます。これに合わせ、現在いわき市にある本所機能を町内に移す考えです。ただ、商工会館は震災の被害を受けていて改修が必要なため、移転先とするかどうかは今後検討します。

商工会は現在、大川原地区に現地連絡事務所の機能を兼ねた倉庫の建設を進めており、4月に開所する予定であることも確認しました。

理事会に続いて町長を囲む懇談会が開かれました。席上、蜂須賀禮子会長は「町や町議会は常に商工会のことを気に掛けてくれている。期待に応え、町とともに歩んでいきたい」と述べました。

TOWN TOPICS



埼玉の 中高生 町役場を訪問



役場を訪れた埼玉の中高生

埼玉県嵐山町の大妻嵐山中・高の生徒会役員13人が12月26日、町役場会津若松出張所を訪れ、復興の現状に理解を深めました。被災地のためにできることを考えるため、昨年引き続き訪問しました。学んだことをまとめ、全校集会で発表するそうです。復興計画や課題などに関する町職員の説明に聞き入り、積極的に質問していました。

赤井光清さんに 警察署長感謝状



感謝状を受けた赤井さん

避難先の会津若松市で交通指導を続けた赤井光清さん(81)が警察活動への協力をたたえられ、昨年12月21日に会津若松署長感謝状を受けました。赤井さんは同署で渡部敏久署長から感謝状を手渡され「これからも頑張ってください」と声を掛けられたそうです。石田仁副町長に報告に訪れ「休まずにやってきたから元気でいられました」と喜んでいました。

原子力規制委の 更田委員長来庁



意見交換で訪れた更田委員長（右）

原子力規制委員会の委員長に就いた更田豊志氏が1月12日、町役場会津若松出張所を訪れ、渡辺利綱町長と意見交換しました。更田委員長は「廃炉に向けて安全な職場環境をつくるのも私たちの責務」と述べました。渡辺町長は安全、着実に廃炉作業が進むよう東京電力に指導するよう求めました。田中俊一前委員長と一緒に訪れました。

中川環境相が視察 中間貯蔵施設など



渡辺町長の説明を聞く中川環境相（右）

中川雅治環境大臣が1月10日、双葉郡3町を視察。大熊町では中間貯蔵施設の受入・分別施設と土壌貯蔵施設の稼働状況や除染が進む特定復興再生拠点内のJR大野駅、家屋の解体除染作業などを視察しました。昼食会場となった大熊食堂では渡辺利綱町長、伊沢史郎双葉町長と懇談し、復興の現状に関する説明を聞きました。

積極的に行動を 町の仕事始め式



町長の訓示を聞く町の職員

町役場の仕事始め式が1月4日に行われました。渡辺利綱町長は「今年は様々な事業が形になる大事な一年」と述べ、職員に積極的な行動を求めました。職員を代表して川木正之健康介護課長が「多くの支援への恩返しの意味を込め、多くの人から感謝されるまちづくりを進めます」とあいさつしました。

馬場さん今年も奨励賞

「調べる学習」の全国展



奨励賞の馬場さん（左）と佳作の池田君（右）

調べる学習の全国展「第21回図書館を使った調べる学習コンクール」で、熊町小2年の馬場結梨花さんの作品「うれしい！たのしい！そめる大けんきゅう」が、小学校低学年の部で奨励賞に選ばれました。馬場さんは、同じく奨励賞を受賞した昨年続き、染めることに関する疑問を調べるため、群馬県の植物園を訪れたり自分で蚕を育てたりしました。「記録を続けるのは大変でしたが、疑問は解決できました。一生懸命頑張ったのでうれしい」と喜んでます。

また、中学生の部に出品した大熊中3年の池田雄真君の「大熊町の復興から考えるユニバーサルデザインの可能性」も佳作に選ばれました。

熊町小、大野小、大熊中は全校生がコンクールに取り組み、全国展への出品作品を選ぶ町コンクールも行っています。

3月11日に復興祭 つるし雛を準備中



続々集まっている飾り

3月11日に町役場会津若松出張所で行われる復興祭で展示する、つるし雛の準備が進んでいます。震災で亡くなった女性や子どものためにと、昨年より展示を始めました。主催するおおくま町会津会の会員や町民有志から寄せられた飾りが次第に増え、当日までに飾り付けます。飾りの提供は、復興祭直前まで受け付けるそうです。

～被災者生活再建支援制度～

申請期限が延長されました

問 大熊町役場会津若松出張所 生活支援課

このたび、被災者生活再建支援金（基礎支援金および加算支援金）の申請期限が延長されました。

（旧）平成30年4月10日

（新）平成31年4月10日

■被災者生活再建支援制度とは

自然災害（※）により居住する住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給し、生活の再建を支援する制度です。

※自然災害とは地震、津波による災害で、原子力発電所事故による長期避難は対象外です

■大熊町の支給対象世帯

- ・住宅が自然災害により全壊等（※）または大規模半壊した世帯

※住宅が半壊し、または住宅の敷地に被害が生じた場合で、住宅の倒壊防止、居住するために必要な補修費等が著しく高額となること、その他これらに準ずるやむを得ない事由により、住宅を解体し、または解体されるに至った世帯・被災時に現に居住していた世帯が対象ですので、空き家、別荘、他人に貸している物件などは対象になりません

■「半壊解体」とは

環境省への申請に基づき実施された解体家屋の世帯で、り災証明書の損害程度が半壊判定となっている場合、表のとおり「半壊解体」として制度を適用することができます。

なお、「半壊解体」の方が申請できるのは、解体が済んだ後です。解体については20、21ページの「ふるさとかわらばん」をご確認ください。

また、すでに大規模半壊で請求された方も、家屋を解体した場合には「半壊解体」と同じ扱いになり、差額分を申請できます。申請方法は生活支援課までお問い合わせください。

■支援金の支給額

基礎支援金

住宅の損壊程度		全壊	大規模半壊	半壊解体
支給額	複数世帯	100万円	50万円	100万円
	単身世帯	75万円	37.5万円	75万円

加算支援金

住宅の再建方法		建設・購入	補修	賃借※
支給額	複数世帯	200万円	100万円	50万円
	単身世帯	150万円	75万円	37.5万円

※公営・仮設・借上げを除く

■申請期限

- ・基礎支援金
平成31年4月10日まで
- ・加算支援金
平成31年4月10日まで

※基礎支援金の申請期間内に解体が終了しないと「半壊解体」として申請できないため、町や県はさらなる申請期間の延長を国に求めています

■申請に必要な書類

- ・基礎支援金
- ①被災者生活再建支援金支給申請書
 - ②り災証明書（原本）
- ※り災証明書の発行については税務課にお問い合わせください
- ③住民票（世帯全員の写し）
 - ④振込先口座の写し（口座番号・名義人フリガナ記載部分）
- ・加算支援金
住宅の建設・購入、補修または賃借が確認できる契約書の写し（表紙から売主と買主の押印が確認できる頁までの写し等、住宅が購入されていることが確認できるもの。その際、契約した建物の所在地、購入金額、契約日、契約の際の押印箇所が写しに含まれていることをご確認ください）

中間貯蔵施設に係る 弁護士無料相談会

町では中間貯蔵施設の建設に伴い町民の皆さまが抱える不安や諸問題に対応するため、弁護士による相談会を開催します。当該施設建設に伴う権利関係等の疑問点について無料で相談できます。

【郡山市】

時 2月14日(水)

午後2時～5時

場 大熊町役場中通り連絡事務所

【いわき市】

時 2月16日(金)

午後2時～5時

場 大熊町役場いわき出張所

【会津若松市】

時 2月19日(月)

午後2時～5時

場 大熊町役場会津若松出張所

■相談できること

中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について
※法律相談であり、補償価格に関する相談はできませんのでご了承ください

■対象者

大熊町内の中間貯蔵施設建設予定地内に不動産(土地、建物)を所有されている方

■相談料

無料

■相談時間

1回につき50分以内

(各会場3組までの事前予約制)

■申し込み方法

事前予約の先着順ですので、ご連絡をお願いします

■申し込み期限

各会場、開催日の1週間前までにお申し込みください

問 大熊町役場会津若松出張所
企画調整課

～次世代避難者支援補助金～

申請はお済みですか？

問 大熊町役場会津若松出張所 住民課住民係

町では東日本大震災以降(平成23年3月12日以降)に生まれたお子さんと、婚姻により転入された方に対し、次世代避難者支援補助金を交付しています。

対象者へは昨年10月23日に申請書を郵送しました。

申請受付は3月30日(金)までですので、申請書をお持ちの方は必要事項を記入後、必要書類(通帳見開きページの写し、戸籍謄本)を添えて同封の返信用封筒で住民課へ提出してください。

なお、申請書を提出されても町からの交付決定通知が届かない方や、申請書への記入方法などでご不明な点はお問い合わせください。

■実施期間

平成29年度から大熊町生活サポート補助金対象年度まで

■補助金額

各年度5万円

■対象者

東日本大震災以降(平成23年3月12日以降)に

- ・生まれたお子さん(出生後転入者は対象外)
- ・婚姻により転入された方(夫婦どちらかが初婚で、配偶者は大熊町サポート補助金の対象者)で基準日(各対象年度の4月1日)に大熊町に住所を有している方

※大熊町、双葉町生活サポート補助金の対象者は該当しません

■申請者

婚姻により転入された方は補助金対象者本人です。補助金対象者が出生者の場合は保護者が申請者です。申請者本人の口座に振り込みます。

自動車の登録・検査手続きはお早めに

毎年、年度末の3月期は自動車の登録・検査の申請で多くの方が訪れ、窓口が大変混雑します。その結果、手続きに何時間もかかることもあり、申請者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしています。

手続き等をお考えの方は、早期の申請をお願いします。

問 東北運輸局福島運輸支局
(福島市吉倉字吉田54)

☎ 050-5540-2015(登録検査関係)

原発事故による警戒区域等からの避難者を対象とした高速道路の無料措置の適用方法が「ふるさと帰還通行カード」を提示する方法に切り替わります。7月1日以降は、カードをお持ちでないと有料になりますので、ご注意ください。申請の際は東日本大震災時に居住されていた県内の各自治体窓口へお申し込みください。なお、カードは届き次第利用可能です。現在申し込みからお手元にカードが届くまで1～2か月かかります。

※詳しくは NEXCO 東日本または町公式ホームページをご覧ください

 大熊町役場会津若松出張所 生活支援課

■申請方法

【直接窓口にお越しになる場合】

- ①窓口で顔写真の撮影はできませんので、ご自身でご用意ください
- ②本人確認ができる写真付きの身分証明書をお持ちください。または、次のいずれか2点をご準備ください（写真の貼付のない住民基本台帳カード、健康保険証、介護保険被保険者証等、年金手帳、年金証書など国または地方公共団体が発行したもの、学生証等）
- ③窓口で本人および同一世帯員以外の方が申し込む場合は、委任状が必要です。なお、委任状の様式は各窓口にあります

【郵送でお申し込みになる場合】

- ①コピーして申込書を増やした場合は、次の手順でお願いします
 - (1) コピーした申請書に必要な事項を記入・添付します
 - (2) 記入した申請書を2枚コピーします
 - (3) 2枚のうち1枚を控えとしてお手元に保管し、もう1枚を(1)で記入した申請書とともに郵送してください
- ②本人確認ができる写真付き身分証明書のコピーを同封してください。または、次のいずれかを2点同封してください（写真の貼付のない住民基本台帳カード、健康保険証、介護保険被保険者証等、年金手帳、年金証書など国または地方公共団体が発行したもの、学生証等）
- ③郵送先 〒965-0873 福島県会津若松市追手町2-41 大熊町役場会津若松出張所 生活支援課

東電の住居確保賠償「帰還先」が選択できるようになりました

東日本大震災当時、大熊町内の持ち家にお住まいだった方の住居確保にかかる賠償はこれまで「移住先住居の再取得費用の賠償」のみ請求が可能でしたが、このたび東京電力が、同賠償と「帰還先住居の建替え・修繕費用の賠償」のいずれかから選択できるようになったと発表しました。

今回の広報に東京電力のチラシ「移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償

のお取扱いについて」を同封しましたので、詳細をご確認ください。

■次の点にご注意ください

- ・「移住先住居の再取得費用の賠償」または「帰還先住居の建替え・修繕費用の賠償」のいずれかを選択します
- ・「移住先住居の再取得費用の賠償」を選択した場合でも、賠償上限金額の範囲内であれば「帰還先住居の建替え・修繕費用」

および「建替えに要した解体費用」を請求できます

- ・「帰還先住居の建替え・修繕費用の賠償」を選択した場合、「移住先住居の再取得費用の賠償」は請求できません

 福島原子力補償相談室

財物（土地・建物・家財）相談専用ダイヤル

 0120-926-596

※午前9時～午後7時（土日祝日は午後5時まで）

高速無料の「ふるさと帰還通行カード」7月から必要です

申請はお早めに

■申請用紙の入手方法

NEXCO 東日本からのお知らせと利用申込書は、広報おおくま1月15日号に同封しましたので、ご使用ください。また、大熊町役場の各出張所と連絡事務所の窓口、県内の料金所にも備え付けています。NEXCO 東日本のホームページからダウンロード・印刷して申し込むこともできます。このほか、利用申込書（複写式）をコピー（白黒可）して使用いただくことも可能です。コピーする箇所は次のとおりです。

利用申込書（複写式）の表紙を1枚めくると、左上に「利用申込書（提出用1枚目）」と書かれているページがありますので、こちらをコピーしてご使用ください。その際、右ページ「ご注意」は印刷されていても、されていなくても問題ありません。

ここに「利用申込書（提出用__1枚目）」と書いてあるページをコピーします

右の「ご注意」のページは、印刷されていても、されていなくても結構です

盆踊りの歌詞集めています

皆さんが楽しんで盆踊りについて詳しく聞かせてください。盆踊りの歌詞をお持ちの方もご連絡ください。「この人が詳しいよ！」などの情報もお待ちしています！

関大熊町復興支援員
佐藤亜紀
☎ 070-5581-5939

国有林モニター募集

関東森林管理局では、国有林野事業の運営等について国民の皆さまにご理解いただくとともに、ご意見・ご要望等をお聞きし、国有林野の管理経営に役立てていくため、国有林モニターを募集します。

国有林モニターの皆さまには、国有林の広報誌などを定期的にお送りし、アンケートに回答いただきます。また、年1回、国有林モニター会議・現地視察への出席等をお願いします。

募集人員は70人程度、依頼期間は4月から2年間です。

国有林野事業に関心のある20歳以上（平成30年4月1日時点）の方が応募いただけます。

詳細は関東森林管理局ホームページでご確認ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kikaku/kokuyuurinmonita.html>

関大熊町復興支援員 国有林モニター担当係（企画調整課内）

☎ 027-210-1150

—貸与型奨学資金—奨学生を募集

大熊町貸与型奨学資金の貸与対象者を募集します。

次の条件や返還方法などをご確認の上、申請してください。

■貸与条件

- ・高校（高専含む）・専修学校（専門課程）・大学等に在学し、品行が正しく学術に優れかつ身体が強健であること
- ・奨学資金の申込者、または申込者の生活の主体者である方が5年以上大熊町に住所を有していること
- ・経済的理由により修学が困難と認められる方
- ・世帯に町税等滞納がない方
- ・他の奨学資金の貸し付けを受けていない方
- ・申込時在学の学校長の推薦を受けられる方
- ・連帯保証人は町内に居住し独立の生計を営む方

■貸与額と期間

正規の修業期間で

- ・高等学校（高専含む）などに在学の方
…月額3万円以内
- ・大学、専修学校（専門課程）などに在学の方
…月額7万円以内

■入学時特別増額貸与制度

- ・高等学校（高専含む）10万円
- ・大学、専修学校（専門課程）20万円

■奨学資金の返還

- ・卒業後6か月後から10年以内に半年賦で返還
- ・無利息
- ・延滞金年10%の割合

■申込期間

2月1日（木）～3月20日（火）

※大熊町役場会津若松出張所教育総務課にお申し出ください

■奨学資金貸与資格に関する世帯の所得制限額

扶養親族などの数	所得額		
	大学在学者1人の場合	大学在学者2人の場合	大学在学者3人の場合
0人	700万円	800万円	850万円
1人	730万円	830万円	880万円
2人	760万円	860万円	910万円
3人	790万円	890万円	940万円
4人以上	820万円	920万円	970万円

※在学者数には、申込時に受験に合格した者を含む
高校在学者は、上記所得額より100万円を控除した額

問大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

—返済不要の給付型奨学資金—対象を拡大

返済不要の大熊町給付型奨学資金の給付対象者が、現行の大学入学予定者に加え、平成30年度から大学在学者、大学院入学予定者、大学院在学者で、かつ夜間部にも拡大します。対象となるのは、大熊町在住または大熊町出身の高校生（卒業生含む）、大学生（大学院進学生および大学院生を含む）で、経済的理由により進学が困難な方または大学（大学院を含む）に在学し、修学が困難な方です。

■受付期間

1月15日（月）～2月16日（金）

■対象者

平成30年度に大学入学予定、

大学在学、大学院入学予定、大学院在学者

※夜間部も対象、通信制は対象外

■資格と基準

- ①生活の主体者が引き続き5年以上大熊町に住所を有している
- ②町税等の滞納がなく、生計を同じくする世帯全員の前年分の所得総額が560万円以下
- ③心身が健全で向学心に富み、かつ成績平均が総点の7割程度以上であることを証明する大熊町給付奨学生推薦調書を、在学する（していた）校長または理事長（学長）に発行してもらう
- ④選考委員会で面接および小論文

試験を受け、成績優秀な者

■選考

資格と基準のすべての要件を満たす者の中から若干名を、教育委員会で設置する選考委員会で給付者として決定します。

■給付額

毎月5万円（ただし、私立大学医・歯・薬学部は8万円）、入学時に入学金として20万円。なお、夜間部は、入学金、毎月額ともに2分の1。

■願書

教育総務課にお申し出ください。

問大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

介護サービス利用料の免除期間が延長されます

介護サービス利用料の免除期間が1年間延長されることになりました。

■対象

介護サービス利用料の自己負担分（費用の1割もしくは2割分）

■期間

平成31年2月28日まで延長

※第1号被保険者（65歳以上の方）の平成30年度分介護保険料の減免継続については、7月に最終決定されますので、決定次第お知らせします

問 大熊町役場いわき出張所
健康介護課 介護保険係

「介護給付費のお知らせ」を送ります

「介護給付費のお知らせ」は介護サービス等を利用された方に、介護保険制度に理解を深めていただき、利用された介護サービスの内容や回数などを確認してもらうことを目的として送付します（請求書ではありません）。

発送時期は2月末の予定です。

■送付対象

平成29年中に介護サービス等を利用した被保険者

■記載事項

- ・サービス提供年月
…介護サービスを利用した月
- ・サービス事業者
…介護サービスを実際に提供した事業者名
- ・サービス種類
…利用した介護サービスの種類
- ・サービス日数/回数
…その月に利用した介護サービスの日数または回数
- ・利用者負担額合計額
…介護サービス費用のうち1割または2割（利用者負担額免除のため0円と記載されます）
- ・サービス費用合計額
…利用者負担額と介護保険負担額の合計額

問 大熊町役場いわき出張所
健康介護課 介護保険係

国保制度が 新年度から 変わります



国民健康保険制度が4月から変更となります。都道府県が市町村とともに保険者となり、国民健康保険制度を担います。

■国保制度改革とは

「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法の一部を改正する法律」の成立（平成27年5月27日）により、平成30年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等、国保運営に中心的な役割を担い、制度の安定化を目指すこととなりました。

■変更後の都道府県と市町村の役割

- ・都道府県は、医療給付費等の必要な費用の見込みを立て、市町村ごとの国保事業費納付金の額を決定し、各市町村に通知します。その際、国保料の標準的な算定方法に基づいて、市町村ごとの標準保険料率を算定・公表します。
- ・市町村は、都道府県が示す標準保険料率を参考に、平成30年度からの国保料（税）の算定方式等を定めます。そして、納付金を納めるために必要な費用を、国民健康保険料（税）として被保険者から納付していただくこととなります。

■どのように変わるのか？

- ・保険証の名称が、「福島県国民健康保険被保険者証」に変わり、様式が統一されます。
- ・国保加入者の資格管理が県単位でも管理することとなります。
- ・福島県内の市町村間で転居する場合で、引き続き国保に加入している場合は、高額療養費の多数回該当が引き継がれ、医療費の自己負担額が軽減される場合があります。

問 大熊町役場会津若松出張所 住民課 国保年金係



東日本大震災合同追悼式

3月11日

いわきで

町では、平成23年3月11日の東日本大震災で亡くなられた方、それ以降の避難中に亡くなられた方々を追悼するとともに、復興への誓いを新たにすため、追悼式を行います。

時 3月11日（日）午後2時30分～（受付は午後1時30分～）

場 ライフケア好間会堂（いわき市好間町下好間字一町坪17）

対 3月11日以降に亡くなられた方のご遺族等、どなたでも参列できます

※災害弔慰金認定者のご遺族には個別に案内通知を発送します。それ以外の方で参列するご遺族等は、お手数でも2月20日（火）まで代表者の氏名、人数、連絡先を電話でご連絡ください

内 黙とう、町長式辞、追悼の言葉、献花など

問 大熊町役場会津若松出張所 福祉課福祉係

住民基本台帳の 閲覧状況を公表します

住民基本台帳閲覧制度は、住民基本台帳法により毎年1回以上閲覧状況を公表することが義務付けられています。これに基づき、平成28年11月1日から平成29年10月31日までの閲覧状況を公表します。

■国または地方公共団体の機関の請求による閲覧

- ・ 請求機関
自衛隊福島地方協力本部

- ・ 請求事由
自衛官募集に伴う広報
 - ・ 閲覧年月日
平成28年11月10日
 - ・ 閲覧した住民の範囲
平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの男女、平成14年4月2日から平成15年4月1日生まれの男
- ※個人または法人の申出による閲覧はありませんでした

問 大熊町役場会津若松出張所 住民課

お引っ越し される方へ

役場にも
教えてね!



役場に届け出ていた避難先を変更される際は、新しい避難先をお知らせください。届け出は会津若松出張所住民課、いわき出張所、中通り連絡事務所の各窓口で受け付けています。手軽にできる郵送や電話での届け出も受け付けています。

■郵送の場合

役場にある「避難住民届」を記入して送るか、次の項目を記載したメモを送ってください。

1. 記入者氏名
2. 大熊町の住所
3. 対象者の氏名、生年月日
4. 避難先住所
5. 避難先の滞在開始日（住み始めた日）
6. 電話番号および所有者名
7. 広報おおくまの送付を希望するかどうか

■電話の場合

会津若松出張所住民課までお電話ください。職員が必要事項をお尋ねします。

問 大熊町役場会津若松出張所 住民課 避難者名簿係

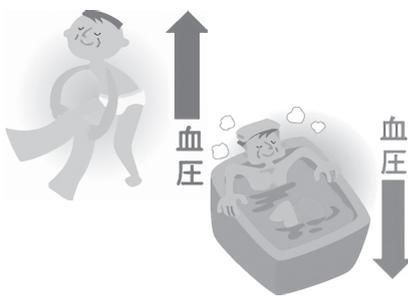
なお、仮設住宅、借上げ住宅を退去する場合には、「仮設住宅等使用終了届」を提出してください。

問 大熊町役場会津若松出張所 生活支援課 大熊町役場いわき出張所 生活支援係

消防署から

ヒートショックにご注意を！

急激な温度変化による血圧の急変動などが身体に及ぼす影響のことをヒートショックといいます。お風呂に入る際は脱衣所と温度差を体感することがあります。



なぜ注意が必要か

ヒートショックによる心筋梗塞・脳梗塞・脳卒中・不整脈のリスクは高く、軽い失神だけの場合でも浴室のため滑って頭を打つなど、大変な危険が伴います。

お風呂での防止策

- ①脱衣所を暖房で暖める
身体負担を減らすためには、環境（脱衣室、浴室）の温度差を減らすことがポイントとなります。
- ②シャワーで湯張り
高い位置からシャワーで給湯することで、湯気が発生し浴室全体が暖まります。
- ③湯温は41℃以下に
熱いお湯はヒートショックの危険性を高めてしまいます。

問 浪江消防署 ☎ 0240-34-7360
富岡消防署 ☎ 0240-25-2119

タブレット2月の個別相談会&絆交流会

問 おおくまアプリサポートセンター
おおくまにことう
☎ 0120-090-215（平日午前9時～午後6時）

■個別相談会

日にち	場所
2月6日(火)	復興公営住宅年貢町団地 集会所
2月7日(水)	大熊町役場会津若松出張所 第2会議室
2月8日(木)	復興公営住宅城北団地 集会所
2月13日(火)	松長近隣公園仮設住宅 第一集会所
2月14日(水)	復興公営住宅白虎団地 集会所
2月15日(木)	梨の実サロン平
2月16日(金)	大熊町役場中通り連絡事務所
2月20日(火)	復興公営住宅東原団地 集会所
2月21日(水)	復興公営住宅下矢田団地 集会所
2月22日(木)	渡辺町昼野仮設住宅 集会所
2月23日(金)	大熊町役場いわき出張所 2階多目的ホール
2月27日(火)	上神白仮設住宅 集会所
2月28日(水)	梨の実サロン平

※時間はいずれも午後1時30分～4時30分

■絆交流会

日時	場所
2月2日(金) 午後2時～4時	パルティ研修室 202 (栃木県宇都宮市野沢町4-1)
2月26日(月) 午後1時30分～ 3時30分	BMT 貸会議室 上野・御徒町 (東京都台東区上野3-7-3 SDビル5階)

福島広域雇用促進支援協議会から

■職場体験実習“大人のインターンシップ”

無料、予約不要、個別対応。県内ハローワークで開催しています。開催場所・日時につきましては、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

早く就職を決めたい！就きたい仕事に悩んでいる、未経験の仕事に一歩が踏み出せない。そんな方は、ぜひ会場にお越しください。一人15分程度の個別対応です。

■福島県内への就職相談

就職活動についての悩みや不安を相談してみませんか？ひとりで悩まず、ご相談ください。

電話、メール、窓口で相談員が対応します。

☎ 0120-810-650

※フリーダイヤル。受付は平日午前9時～正午、午後1時～4時30分

- ・メール
専用フォーム (<http://fkkoyou.net/>) から24時間受付中
- ・窓口
予約制（フリーダイヤルにお問い合わせください）

■就活ワークショップ ～求職者カフェ～

適職診断、証明写真撮影、応募書類の作成サポート、面接アドバイス、就職活動に役立つ情報提供などをワークショップ形式で行います。いわき、南相馬、郡山の3市で開催、無料です。

問 福島広域雇用促進支援協議会
福島統括窓口（みんゆうビル202号）

☎ 024-524-2121

一時立ち入りスケジュール

一時立ち入りするには申し込みが必要です。実施スケジュールをご確認の上、コールセンターへお電話でお申し込みください（電話番号が変わりました。ご注意ください）。

なお、マイカーによる立ち入りは平成29年度から毛萱・波倉スクリーニング場での当日受付ができるようになりました。下記の「当日受付の注意点」をご確認の上、手続きを行ってください。

バスによる立ち入りは、各月のバス立ち入り初日の1か月前までにお申し込みください。

※実施スケジュールや最新の予約状況は専用ホームページ（<http://www.ichijitachiiri.com/>）でご覧いただけます

※立ち入り当日は必ず中継基地で受付を行ってください。中継基地で通行証、個人線量計、防護装備等をお渡しします。お帰りの際、中継基地でこれらを返却し、スクリーニングを受けていただきます

◆当日受付の注意点◆

- ・当日受付は毛萱・波倉スクリーニング場に午前9時～正午までにお越しいただいた場合にのみ可能です（他の中継基地での当日受付はできません）。
- ・スクリーニング場スタッフに当日受付する旨と「問い合わせ番号」、世帯主の氏名をお伝えください。
- ・お盆、お彼岸の時期は当日受付できません。事前にお申し込みください。
- ・事前予約した方に比べ、受付に時間がかかる可能性があります。ご了承ください。

【一時立ち入り受付コールセンター】

☎0120-220-788（フリーダイヤル）

■申込受付時間

平日……………午前8時～午後8時

土日祝日…午前8時～午後5時

- ・お彼岸は立ち入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただきます。
- ・公益一時立ち入りのお申し込み・お問い合わせは、これまでどおり大熊町役場いわき出張所環境対策課にご連絡ください。
- ・資料の送付先を変更する場合は、必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください。

※年未年始（12月29日～平成30年1月3日）は受付を休止します

※12月25日～28日、平成30年1月4日～8日の申込受付時間は午前8時～午後5時です。ご注意ください

※予約時は問い合わせ番号をお伝えいただくと、手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号です

※立ち入り休止日にやむを得ぬ事情（命日による墓参立ち入り等）により立ち入りを希望する場合は、事前（2週間～10日前まで）に環境対策課へ直接ご相談ください

2月 3月

マイカーでの立ち入り

マイカー立ち入り
 バス立ち入り
 立ち入り休止

		2月																												
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
曜日		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
スクリーニング場	①津島活性化センター																													
	②加倉																													
	③高瀬																													
	④中屋敷																													
	⑤大川原																													
	⑥高津戸																													
	⑦毛萱・波倉																													

		3月																															
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜日		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
スクリーニング場	①津島活性化センター																																
	②加倉																																
	③高瀬																																
	④中屋敷																																
	⑤大川原																																
	⑥高津戸																																
	⑦毛萱・波倉																																

【注意】

- ・中屋敷スクリーニング場は降雪や路面凍結時、出入りに危険を伴うため、平成30年1月19日（金）～3月17日（土）の間、受付しません。他のスクリーニング場をご利用ください
- ・気象状況により、やむを得ず中止することがあります

バスでの立ち入り

年	平成30年	
月	3月	
日	16	17
曜日	金	土
毛萱・波倉 スクリーニング場	40 世帯	40 世帯
申し込み締切日	2月15日 (木)	



お墓参りの際はお線香、ろうそくのご使用は控え、食べ物などのお供え物も持ち込みを控えてください。全町民が避難している中での火災は大規模化する恐れがあります。また、お菓子や果物などのお供え物は動物を呼び寄せ、食い荒らされるなど環境衛生面の問題があるためです。

ふるさとに対する想いや避難生活で感じていることなど、届けられた想いを共有し、「おおくま」と皆さまを「絆(きずな)」でつないでいくことができれば幸いです。

記者が避難先へ訪問し、インタビューした内容をもとに文章を作成します。

あなたも想いを伝えてみませんか？

問 大熊町役場会津若松出張所 総務課秘書広聴係

震災があつた時、私は浪江町の介護施設に勤務していました。震災当日は休みでしたが、次の日から勤務先に入り、入所者の看護にあたりました。混乱の中で迎えるバスがなかなか到着せず、ライフラインが寸断され食料も不足する中で不安な時間を過ごしました。14日の夜にようやくバスが来ましたが、140人を超す入所者を乗せることは極めて困難で、施設を出発できたのは15日になってからでした。西郷村の宿泊施設に移動し、24日にはほとんどの入所者の受け入れ先を決めることができたため、職場を離れ、家族に迎えに来てもらいました。

この時の体験は「取り残された介護施設」という紙芝居になっていきます。作ってくれたのは広島を拠点に活動する「まち物語制作委員会」の方たちです。この方たちは震災復興に貢献するため、地域に伝わる民話・昔話・実話などをもとに、アニメ・絵本・紙芝居の制作を行っている団体です。そのことが縁で「浪江町消防団物語『無念』」というアニメ映画に出演しました。去年3月、その上映会のためにフランスに行き、様々な方と交流したことは貴重な経験となりました。

発達障がい児支援団体「つぼみ」を設立したのは去年5月のことでした。自閉症など発達障がいのある子どもたちは環境の変化に敏感です。またひとつのことに集中すると、周りの状況を見渡すことができなくなることもあります。震災の時、そういう子どもたちへの理解の不足から、避難所で肩身の狭い思いをした親子の話を見聞きしました。このことを教訓に、発達障がいの特徴を多くの人に分かりやすく伝えることが私たち団体の主な目的となっています。

現在、自閉症を理解してもらうための紙芝居を制作しています。私が原作を作り、イラストを「まち物語制作委員会」のいくまさ鉄平さん（本名・福本英伸さん）にお願いしました。自分の話を作っていたという経験から、様々な年齢層の人に伝えるには紙芝居という方法が効果的だと考えたからです。去年8月に試作ができて以来、いろいろな方から意見をいただき修正を加えています。2月中旬に完成予定で、今後もそれを活用しながら、発達障がいへの理解を深めてもらう活動を続けていきたいと思っています。



いわき市

たごしまやくにこ
田子島屋 邦子さん

発達障がい児支援団体「つぼみ」代表。

震災・原発事故の避難所での経験をきっかけに、自閉症など発達障がいのある児童についての理解を深めてもらうため、広島市のボランティア団体の協力で紙芝居を制作している。

絆

きずな おおくま ふれあい通信

震災が起きた時は群馬県内の大学に通っていました。被災地の状況はテレビの画面越しにしか分からず、歯がゆい思いでした。両親とも連絡がつかず心配でしたが、たまたまテレビ中継された田村市の体育館の映像の中に父の姿を見つけ、安堵した記憶があります。家族は親類の家に一次的に避難し、その後いわき市で暮らすようになりました。私も3年ほど前にいわき市に引っ越し、大熊町の社会福祉協議会で働きはじめました。社協の仕事は多岐にわたりますが、各地に避難されている町民の方のお宅を訪問する生活支援相談員事業と、震災以降薄れてしまった町民の交流を支援する交流会事業が中心です。

私は認知症高齢者や障がいのある方に福祉サービスを提供する日常生活自立支援事業や、一時的に経済的な問題を抱えた方に生活費等を貸し付けたり、生活再建を支援したりする生活福祉資金貸付事業を主に担当しています。現在の事業は避難先が中心ですが、本来であれば社協は大熊町内に拠点があり、そこに暮らす人の支援を行うのがあるべき姿だと思っています。大熊町に戻ることが前提として、これからどういった事業を行っていくかを考える必要があります。町民の方が将来帰町を考える時、どんな制度が利用できるか、どんなサポートが受けられるか、そういったことを一つでも多く町民の方に届けたいです。同時に、

何か不安なことを抱えていたらそれを取り除くお手伝いをすることも重要だと思っています。去年7月に結婚し、11月には長男が産まれました。初めてのことですが、妻と協力しながら子育てに奮闘しています。この子が大人になった時、大熊町がどんな姿になっているか、今はまだ想像ができません。行政には、私たち子育て世代やその次の世代にも将来設計ができるような政策を望んでいます。そのことには私も社協の職員として携わっていかねばなりません。そして、将来の大熊町のためにできることはどんなことにも取り組んでいきたいと思っています。



いわき市

みやもと ゆうき
宮本 優貴さん

熊川区出身。

3年ほど前に家族が暮らすいわき市に引っ越し、大熊町社会福祉協議会の職員となった。

去年 11月に長男が誕生し、現在は仕事と子育てに奮闘する日々を過ごしている。

ふるさとかわらばん

町の今、お伝えします

問 大熊町役場
会津若松出張所
☎ 0120-26-3844
いわき出張所
☎ 0120-26-5671

■国道288号で測量調査を行います

野上字湯の神 ～山神間

県相双建設事務所では、国道288号の道路状況を確認するため、野上字湯の神～山神間の地図の範囲で測量調査を実施します。測量期間中は道路に隣接する土地へ立ち入り、下草刈りや測量杭の打ち込み等を行う場合がありますが、ご協力をお願いします。



- 対象範囲…国道288号の約3km区間
(道路を中心に、約60mの幅を調査します)
- 業務期間…2月中旬から
- 作業機関…(株)福建コンサルタント
- 問 県相双建設事務所道路課 ☎ 0244-26-1214

■熊田街道踏切を通行止めします

JR 東日本水戸支社からのお知らせです。常磐線の復旧にあたり、次のとおり熊田街道踏切(図書館そば)の通行止めを実施させていただきます。



通行止めされる
熊田街道踏切

- 時期
 - ① 2月12日(月)～2月25日(日) 14日間
 - ② 3月26日(月)～4月8日(日) 14日間
 - 工事内容
 - ①踏切内の砕石・マクラギ等の交換、踏切前後の線路修繕
 - ②踏切前後・踏切内の舗装修繕
- ※通行止めの期間中は役場前のご線橋(県道251号線)をご利用ください
- 問 JR 水戸支社 いわき保線技術センター
☎ 0246-25-2565
大熊町役場いわき出張所 復興事業課

■ 都市計画変更案の

縦覧を行います

次の日程で都市計画変更案の縦覧を行います。縦覧期間内は町に対して意見書を提出できます。

■ 変更する都市計画

- ・都市計画の名称
大川原地区 一団地の復興再生拠点市街地形成施設
- ・都市計画変更の内容
住宅施設内の区画道路の追加等

■ 公告日

2月6日(火)

■ 縦覧期間

2月6日(火) ~ 2月20日(火)

午前8時30分~午後5時15分

※土日祝日を除く

■ 縦覧場所

大熊町役場会津若松出張所、いわき出張所、中通り連絡事務所、大川原連絡事務所

※変更案は公告の日から町公式ホームページでも確認できます。

【意見書】

変更案について意見のある方は意見書を提出することができます。縦覧場所で配付する意見書に要旨を記載し下記内容のとおり提出してください。

なお、意見書を提出できる方は、大熊町の住民および利害関係人です。

■ 意見書の提出方法・期間

・方法

郵送・持参

※持参の場合は土日祝日を除く午前8時30分

~午後5時15分。提出先は〒970-1144

いわき市好間工業団地1-43 大熊町役場

いわき出張所 復興事業課

・期間

2月6日(火) ~ 2月20日(火)

※郵送の場合は2月20日消印有効

■ 意見書の取り扱い

提出されたご意見は大熊町の都市計画審議会の議を経ることとされており、その要旨を審議の判断材料の一つとして審議会に提出します。

☎ 大熊町役場いわき出張所 復興事業課

町内で着々と進
む復興などの様子
を国・県・町が一
体となってお知ら
せします



■ 中間貯蔵施設について

○ 輸送について(12月11日~1月10日)

いわき市、大熊町、富岡町、広野町、川内村、郡山市、白河市、須賀川市、田村市、鏡石町、棚倉町、三春町、泉崎村、天栄村、西郷村から中間貯蔵施設の保管場へ除染土壌等の輸送を行いました。

また、町有地への搬入については、郡山市、須賀川市の学校等からふれあいパークおおくまへの輸送を行いました。

☎ 福島地方環境事務所

中間貯蔵施設等整備事務所 調査設計課

☎ 024-563-1293

☎ 大熊町役場いわき出張所 環境対策課

■ 除染と中間貯蔵施設に関する

お問い合わせ窓口

☎ 0120-027-582

※日祝日を除く 午前9時30分~午後6時15分

■ 被災家屋の損壊調査

り災証明書の発行を希望される方は、家屋を取り壊す前に必ず被災家屋の損壊調査(家屋調査)が必要になります。

家屋を取り壊してしまうと調査できなくなりますので、まだ申し込みをされていない方はご連絡ください。

☎ 大熊町役場いわき出張所 税務課

Part.33

問 大熊町役場いわき出張所 環境対策課

福島第一原発の現状は？～その4～

●防波堤は復旧中

5、6号機近くの海沿いに、津波に備えた仮設の防波堤として大量のテトラポットが積み上げられています。津波で壊れた防波堤は今後、震災前と同じ姿に復旧していくそうです。仮設の防波堤だけでは津波を完全に防ぐことはできないので、建屋の開口部をふさいで浸水しない対策も、併せて行っています。また、大津波の襲来を想定し、重機を使ったがれき撤去訓練や消防車による注水訓練も行っています。

残った核燃料を将来にわたって安定的に冷却していくためには、津波に備えて万全な安全対策を取っておかなければなりません。



壊れた防波堤の上に設置されている仮設の防波堤

視察のまとめ

廃炉に向けて環境改善や放射性物質の外部への漏れを防ぐための対策や措置が計画的に進んでいると感じました。また、効率化のため先進技術の導入も検討されていました。町は今後も、廃炉の進捗をよくを町民の皆さんにお知らせします。

●建屋の状況は？

1号機は覆っていた建屋カバーが撤去されていました。今後、防風フェンスを設置し、がれきの撤去にあたります。

2号機の隣には小さな部屋のようなものがあります。これは、建屋内の状況を確認するために設置された二重部屋です。そのまま建屋に穴を開けると放射性物質が飛散する恐れがあるため、外壁部に部屋を設置し、放射性物質を留めておくための設備です。

3号機は建屋天井部に円筒形の囲いを設置します。これは燃料を吊り上げて取り出すために必要なものです。



(上の写真) カバーを取り除いた左奥の1号機と新たな設備が加わった右手前の2号機
(下の写真) 円筒形の囲いが設置された3号機

教 えて おおちゃん 放射線物質



●自動運転E Vバス導入へ試運転

構内移動の効率化やE V（電気自動車）化によるCO₂排出削減などを目的に、自動運転E Vバスの導入を視野に入れた試運転を行っています。

長い廃炉作業、運転手が被ばくする恐れのない自動運転バスに期待が寄せられます。構内で安全に走行できるかが重要で、現在データを整理し、今後導入するかどうかを検討しています。



試運転中のE Vバス

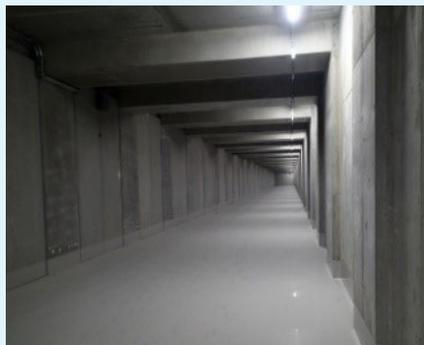
●廃棄物貯蔵庫、第9棟を建設中

原発事故後、線量率の高いがれき等が大量に発生しました。そのまま放置しておくわけにはいかず、今後も増え続けることが予想されます。こうした廃棄物をドラム缶に詰めて保管する固体廃棄物貯蔵庫と呼ばれる倉庫が構内に建設されています。現在は第9棟を建設中です。建物自体はほとんど完成し、外構工事が行われていました。

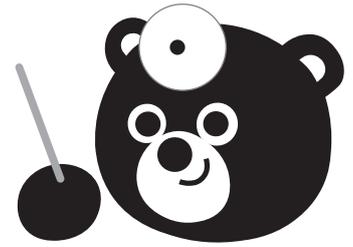
ドラム缶を保管する内部も見学しました。写真では分かりにくいですが、奥行きは約110mあります。別の棟はすでにドラム缶がびっしりと保管されており、驚きの光景でした。廃炉が進めばその分、廃棄物が発生します。こうした廃棄物に関しては、別の機会に説明します。



(上の写真2枚) 建設中の廃棄物貯蔵庫第9棟
(下の写真左) 保管前の第9棟の内部
(下の写真右) すでに保管に使っている別の棟の内部



教えておおちゃん ヘルシーライフ



Part. 11 脂質異常症ってどんな病気？

問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課



健診で中性脂肪やコレステロールの値が精密検査になってしまったけど、これってどういう状態なの？こういう人は多いのかな？



血液中の脂質であるLDL（悪玉）コレステロールや中性脂肪が多すぎたり、HDL（善玉）コレステロールが少なくなっているんだよ。そういう状態を脂質異常症っていうんだ。

大熊町は国や県の2倍近くも有所見者がいるんだよ。昨年度は県内でも2番目に高かったんだ。



そんなに多いんだ。でも、自覚症状がないから、放っておいても大丈夫かな!?

ちょっと待った！そのまま放っておくと血液がドロドロの状態が続いて動脈硬化を起こしやすくなり、「心筋梗塞」や「脳卒中」になるリスクが高くなってしまうよ。食事や運動に気をつけることも大切だけど、体質的になかなかよくなる人もいるから、医師の指導のもと、必要に応じて薬を使ってコントロールすることも大切だよ。



まずはお医者さんに相談してアドバイスをもらうことがより効果的なのね。

次号では食事などで気を付けた方がいいことを教えてほしいな。

ひとくちメモ



女性は閉経後に注意

月経があるうちは、女性ホルモンの1つであるエストロゲンが多く分泌されています。これにはLDLコレステロール値を正常に保つ働きがあります。このため、女性は閉経後にエストロゲンが減少することにより脂質異常症になる方が多くなるため注意が必要です。

ほけんだより

皆さんの健康や子育てに役立つ様々なイベントを開いています。ぜひご参加ください！

問大熊町役場いわき出張所 健康介護課 保健衛生係
大熊町役場会津若松出張所 福祉課 健康介護係

【県外の妊婦さんへ】

母子手帳をもらったら、町から送付するものがありますので、いわき出張所健康介護課までご連絡ください。

子育てひろば

内自由遊び、身長体重測定、離乳食・育児の個別相談

時2月8日、22日(木)

午前9時30分～11時30分

※22日は手作りおやつ付き！

場大熊町役場いわき出張所2階

対未就学児と保護者(祖父母も可)

持飲み物、おむつ

申不要

問大熊町役場いわき出張所
健康介護課 保健衛生係

事業紹介 伝達料理教室

食生活改善推進協議会与町が協力し、季節の食材を使って家庭の味を伝える機会として、郡山、南相馬、いわき、会津若松の各市で開催しています。

食生活が多様化し、外食や中食(出来合いの惣菜)を活用する機会が増えていますが、「食べることは生きること」であり「命の育み」です。「何をどう食べるか」が健康寿命を延ばすカギとも言われています。

家庭料理の味は作る人の個性、好みで決まります。作る人の手加減がいい塩梅あんばいとなり、「我が家の味」となり、次の世代につながっていきます。料理に失敗はありません。「作って食べることを苦にせず、楽しい食生活を一緒に目指しましょう」



「こころの健康度・生活習慣」

調査にご協力ください

福島県立医科大学では、住民の方の「こころ」や「からだ」の健康状態をお伺いし、必要に応じて適切なケアや支援をするため、平成29年度県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」を行います。普段の生活では気づきにくい「こころ」や「からだ」の変化をチェックできる機会にもなります。皆さんの積極的なご回答をお願いします。

なお、8月末までにご回答いただいた方には、結果通知書をお返ししています。

また、ご家族やご友人にも、

回答へのご協力をお声かけいただければ幸いです。

■対象

平成29年4月1日現在住民登録のある方等

■発送時期

2月上旬より発送予定

■回答方法

郵送またはスマートフォン・パソコンによる回答

問福島県立医科大学放射線医学
県民健康管理センター

☎024-549-5170

※午前9時～午後5時(土日祝日を除く)

「ぱぱまま応援 サイト」開設

福島労働局は福島県小児科医会の協力を受け、子どもの病気などに関する情報を提供する子育て応援サイト「ぱぱまま応援サイト」を開設しました。

このサイトでは、子育てで特に気をつけてほしいことに関する小児科専門医からのメッセージ、知っておきたい子どもの病気やけが、相談先情報、育児関連の各種制度情報などを掲載しています。

子育て中のパパ・ママ、事業主の方必見です！「福島労働局ぱぱまま応援サイト」で検索してください。

問福島労働局雇用環境・均等室
☎024-536-2777

こちら 包括です!

12月の活動実績…相談・36件 対応・137件

大熊町地域包括支援センターではお年寄りの閉じこもり、認知症を予防する各種事業を行っています。

問大熊町地域包括支援センター

(大熊町役場いわき出張所 健康介護課 包括支援係)

☎ 0120-26-5671

(大熊町役場会津若松出張所 福祉課 健康介護係)

☎ 0120-26-3844

ミニコラム

高齢者虐待防止法

平成18年4月に高齢者虐待防止法が施行されました。65歳以上の高齢者の方が、不適切な扱いにより権利利益を損害される状態や生命、健康、生活が損なわれるような状態に置かれていることが発見された場合、市町村には対応をとることが義務づけられました。また、そのような状態の方を発見した場合は通報義務がありますので、各市町村や地域包括支援センターに通報してください。

虐待が発生する場面や背景は様々ですが、高齢になっても認知症になっても人は尊厳を保たれてこそ生きる喜びがあります。些細なことでも気づき、相談通報することで、虐待を受けている方、虐待をしてしまった方を救うことができます。

子ども叱るな
来た道だもの
年寄り笑うな
行く道だもの

通報は、避難先市町村や地域包括支援センターでも結構です。

脳力アップ教室 (いわき)

内 体力測定、あたまとカラダが喜ぶ軽運動

時 2月13日(火)

午前10時～正午

(受付は午前9時45分～)

場 大熊町役場いわき出張所

2階 多目的ホール

費 無料

対 65歳以上の方

定 先着20人

持 動きやすい服装、上履き、飲み物

期 2月9日(金)まで

申 電話で

問 大熊町役場いわき出張所

健康介護課包括支援係

(花房・浜本)



いきいき教室 (会津)

お話ししながら楽しく体を動かしましょう!

内 健康維持・介護予防の運動

費 無料

持 飲み物、汗ふき用のタオル

申 不要

問 大熊町役場会津若松出張所

福祉課 健康介護係 (渡邊)

日時	会場
2月7日(水) 午前10時～ 11時30分	復興公営住宅 城北団地集会所
2月7日(水) 午後1時30分～ 午後3時	河東町金道地区 仮設住宅集会所
2月14日(水) 午前10時～ 11時30分	松長5号公園 仮設住宅集会所
2月14日(水) 午後1時30分～ 午後3時	一箕町長原地区 仮設住宅集会所
2月28日(水) 午後1時30分～ 午後3時	復興公営住宅 年貢町団地集会所

シルバークッキング(いわき)

家庭で簡単にできる料理を学ぶ教室です。

内 カルシウムの話と、ふりふりヨーグルト体験、カルシウムいっぱいの料理教室

※講師は(株)明治

時 2月23日(金)

午前10時～正午

(受付は午前9時45分～)

場 常磐共同ガス ガスワンキッチン

ンスタジオ・ステラ

費 300円

対 60歳以上の方

定 先着15人

持 エプロン、三角巾、飲み物

期 2月5日(月)～16日(金)

申 電話で

問 大熊町役場いわき出張所

健康介護課包括支援係

(花房・浜本)

町民掲示板

大和久区

昨年12月3日(日)、磐梯熱海温泉四季彩一力(郡山市)で平成29年度総会・懇親会を開き、57世帯78人が参加しました。

大和久区では、避難先住所の連絡をいただいた方に、文書で総会案内等を通知しています。まだ届出していない方は、次のいずれかの方法でお知らせください。避難先住所等を変更した場合にも、お早めに事務局までお知らせください。

■郵送による連絡

避難先の郵便番号・住所・代表者名・電話番号等を明記のうえ郵送してください。

【宛先】〒971-8185 いわき市泉町三丁目1-8
事務局 佐藤修峰

■電話による連絡

各担当地区の連絡員までお知らせください。



【連絡員】

☎ 090-8423-6515 (東大和久・斉藤重征)

☎ 090-4638-5985 (東大和久・澤内早苗)

☎ 090-5236-8955 (西大和久・川木浩美)

☎ 090-1493-5357 (西大和久・永岡和行)

☎ 事務局・佐藤修峰

☎ 090-1936-0735

■平成30年度総会・懇親会の予定(参考)

時 6月3日(日)

場 いわき湯本温泉 吹の湯旅館

熊町中昭和47年度卒業生還暦同級会

1月7日、熊町中学校最後の卒業生64人のうち41人が、いわき市の常磐湯本温泉「新つた」に集い、盛大に同級会が開かれました。宴会では小中学校時代の思い出話に花が咲き、あっという間に時が流れ、楽しいひと時を過ごしました。再び会うことを約束し、散会しました。(幹事・吉田知之)



大野1区・2区

大野1区、大野2区の総会・懇親会を開催します。

疲れている方も懐かしい顔に会い、元気を取り戻していただける会になればと思います。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

時 3月24日(土)～25日(日)

1泊2日

場 磐梯熱海温泉 ホテル華の湯
(郡山市熱海町熱海五丁目8-60)

期 3月10日(土)まで

※各世帯主の皆さまに返信用はがきを同封し2月中旬までに発送します。届かない方はご連絡ください

☎ 大野1区長・鈴木国郎

☎ 090-5234-7036

大野2区長・井戸川洋一

☎ 090-3121-8339

下野上2区

下野上2区の総会・懇親会をいわき市で開催します。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

時 3月18日(日)～19日(月)

1泊2日

場 いわき湯本温泉 吹の湯旅館

(いわき市常磐湯本町吹谷48)

※出欠は後日郵送するはがきでお知らせください

☎ 090-9632-1619 (小泉昌弘)

下野上3区

皆さま、お元気でお過ごしのことと思います。総会、絆維持交流会総会を開催します。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

時 3月3日(土)

午後3時～5時 総会

※集合時間は後日連絡します

場 磐梯熱海温泉 萩姫の湯栄楽館

(郡山市熱海町熱海4-47)

費 中学生以上3,000円

持 印鑑

期 2月10日(土)まで

☎ 090-9633-9238

(区長・片倉莊次)

☎ 090-3645-2765 (伊東光子)

おおくま町会津会

時 (両日とも午前10時から)

- ・ 2月7日 (水)
一閑張りづくり
- ・ 2月21日 (水)
ボール運動

場 おおくまサロンゆっくりすっぺ

☎ 090-7078-2327 (山本)

■復興祭・つるし雛^{びな}を開催します

3月11日に町役場会津若松出張所で復興祭を開催する予定です。地震の発生した午後2時46分に庁舎前庭で黙とうをささげるほか、ミニコンサート、大熊町内のジオラマ展示を行います。

ママだってやってみ隊

内 エコクラフト

時 2月20日 (火)

午前10時～正午

場 町役場会津若松出張所

第4会議室

費 500円

備 はさみ、タオル

期 2月16日 (金) まで

☎ 090-6259-7933 (阿部)

※平日午前10時～午後5時

古滝屋温泉日帰りお茶会

時 2月14日 (水)

午前10時～午後3時

場 古滝屋

※人数がまとまれば好間第三仮設から無料送迎バスあり

費 入浴料 800円 (個人負担)

※タオルや昼食は各自準備

☎ 080-6007-6824 (市川)

☎ 090-5187-2234 (堀本)

すまいるサロン

時 2月26日 (月)

午前10時～午後3時

場 町役場いわき出張所

2階調理室

備 マイカップ、おむすび (昼食)

☎ 080-1830-5567 (小林)

双葉郡出身のみなさ～ん全員集合！ 交流会 in 五浦

茨城県の避難者支援団体「ふうあいねっと」と、浪江、双葉、富岡、大熊各町復興支援員の共催による交流会を開催します。ぜひご参加ください。

内 昼食会、郡内住民の出身町村の垣根を超えた交流

時 2月28日 (水) 午前11時～ (受付30分前)

場 五浦観光ホテル大観荘 (茨城県北茨城市大津町 722)

費 3,000円

期 2月14日 (水) まで (定員50人になり次第締切)

問 大熊町復興支援員・佐藤亜紀 ☎ 070-5581-5939



栃木おおくまの会

昨年12月13日、町民が集い忘年会をしました。大谷石で造られた倉庫をリフォームした、おしゃれなレストランに歓声をあげて、おしゃべりや美味しい料理を楽しみました。

3月中旬に総会を予定しています。皆さんの参加をお願いします。

☎ 090-5838-1258 (事務局・武内)



スイートめろん

内 つるし雛^{びな}づくりと食事交流会

時 2月15日 (木)

午前10時～午後3時

場 みらい平コミュニティセンター (茨城県つくばみらい市紫峰ヶ丘 4-4-1)

※つくばエクスプレスみらい平駅から徒歩12分

費 500円

※材料等はすべて準備します。男女とも参加をお待ちしています

期 2月10日 (土) まで

☎ 080-5229-2006 (星川美智子)

☎ 090-2888-5789 (高木由記子)

積小為大の会

内 ランチミーティング&真壁ひな祭り見学

時 2月18日 (日)

午前11時～午後2時

場 レストラン「ペンギン」

(桜川市真壁町塙世 560-1)

費 1,000円程度

☎ 080-1657-7286 (浅野秀蔵)

茨城おおくま友の会

内 そば打ち& 피자づくり&総会!

時 3月24日 (土) 午前10時～

場 たかはら自然塾

(茨城県日立市十王町高原 396-1)

費 500円

期 3月17日 (土) まで

☎ 090-3754-7849 (玉澤優子)

☎ 090-4319-3348 (寺阪玲子)

フレンドリー東北

内 福を呼び込む節分食事会

時 2月17日 (土) 正午～

場 ファミリーダイニングかに政宗

(仙台市泉区名坂字原田 100-2)

費 1,000円 (会員)

期 2月10日 (土) まで

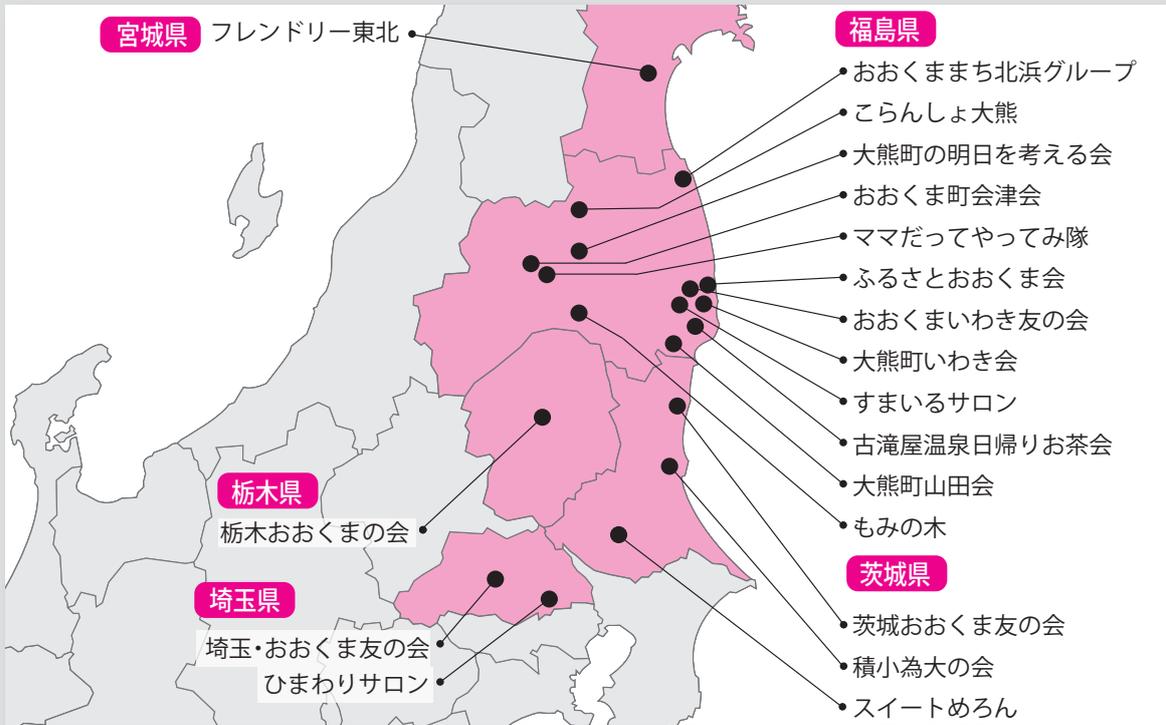
※出欠の確認をしますので、ご連絡をお願いします。会員以外の方も参加してみませんか?

☎ 090-4314-8444 (木幡伸夫)

みんな
集まれ!

町民掲示板

各地で活動する町民コミュニティ団体です。
皆様のご参加をお待ちしています。



	団体名	拠点	代表	お問い合わせ先
県内	大熊町いわき会	いわき市	澤内 俊昭	090-7060-9464
	おおくまいわき友の会	いわき市	池田 義明	090-3643-2967
	大熊町山田会	いわき市南部	三瓶 道教	090-2958-4174
	ふるさとおおくま会	浜通り南部	石橋 英雄	090-2270-8138
	すまいるサロン	いわき市	熊谷美香子	080-1830-5567 (小林和子)
	古滝屋温泉日帰りお茶会	いわき市	市川 スミ	080-6007-6824
	おおくままち北浜グループ	浜通り北部	小林 五藏	080-1814-9819
	おおくま町会津会	会津若松市	浅野 孝	090-7078-2327 (山本三起子)
	ママだってやってみ隊	会津若松市	三瓶 美和	090-6259-7933 (阿部智英子)
	もみの木	白河市	深代 賢治	090-9531-1595
	こらんしょ大熊	県北地方	菅野 充史	090-2361-7451 (泉広隆)
おおくままちの明日を考える会	県中地方	太田 文代	080-1808-8333	
県外	茨城おおくま友の会	茨城県内	玉澤 優子	090-3754-7849
	スイートめろん	茨城県南部	吉田 義明	080-5229-2006 (星川美智子)
	積小為大の会	茨城県内	浅野 秀蔵	080-1657-7286
	栃木おおくまの会	栃木県内	木下 政行	090-5838-1258 (武内都)
	埼玉・おおくま友の会	埼玉県内	倉嶋 要三	090-7934-8508
	ひまわりサロン	埼玉県川口市	島田由紀子	080-5431-0123
フレンドリー東北	仙台市	木幡 伸夫	090-4314-8444	



春はすぐそこまで

この正月、人生で経験したことのないような寒さを体験しました。柳津町の円蔵寺で行われた「七日堂裸まいり」です。と言っても、下帯姿で参加したわけではありません。裸まいりの翌朝に行われる御祈禱ごきとらうで東日本大震災からの復興祈願をしませんかと、井関庄一町長からお誘いを受けたのです。

御祈禱は夜明け前の午前4時から。握りしめたカイロは気休め程度にしかならず、顔面がピリピリと傷み、背中が凍ったようでした。この日は会津若松市から成人式が行われるいわき市へ行き、その足で柳津町に向かいましたが、想像を超える寒さは強行日程の疲れをどこかへ吹き飛ばしただけでなく、心身をキリリと引き締めてくれました。

さて、前夜の裸まいりの男衆の中には、小学生ぐらいの子どもたちもいました。中には会場の雰囲気きょうきに圧倒され、半べそをかいている子の姿もありました。大人たちに尻を持ち上げられながら必死で縄にしがみつき、少し気の毒な気もしましたが、千年以上の歴史を持つ奇祭は、こうして男たちが脈々と受け継いできたものです。きつと伝統を守る立派な大人に成長するのだろうと、頼もしく感じました。

こういう新年も会津ならではの、貴重な体験だっただけだと思います。会津での冬も7回目です。春を待ちわびる気持ちは、浜通りではそれほど強く感じることはありませんでしたが、今年はとりわけ待ち遠しいです。町内では復興再生も本格的に始動します。いよいよ春は間近です。



成人式の主役は新成人、特に鮮やかな振袖をまとった女性が注目されます。晴れの日はどの新成人も主役ですが、この日まで懸命に育ててきた保護者の皆さんも主役と言えるのではないのでしょうか。今年は晴れ着をめぐって残念なニュースもあつただけに、カメラを向ける家族の皆さんの思いが胸にしみます。

表紙の写真

年が明けたと思ったらもう2月。時間が過ぎるのは早いです。月2回の広報紙を発行していると、常に締め切りを頭の片隅で意識することになります。取材や編集の日程はある程度決まっていますが、それでも時間はすぐに流れます。特に2月は28日まで。普段以上に時間の大切さをかみしめて過ごしたいです(村)

編集後記

インターネットで町の情報をキャッチ!



大熊町公式サイト

<http://www.town.okuma.fukushima.jp/>

「おおくま広報室」で Facebook を検索!



町公式フェイスブック
「おおくま広報室」

<http://www.facebook.com/town.okuma.fukushima/>

おおくまアプリサポートセンター

新しいタブレットのお問い合わせは、こちらまで!

フリーダイヤル：0120-090-215
通話無料(平日 午前9時~午後6時)



こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
石田 瑛香 ^{えいか}	祐一郎・智佳子	南 平
塚本 紗叶 ^{すずほ}	翔・清香	熊 町
坂本 裕之朗 ^{ゆうしろう}	裕 太・まどか	向 畑
飯島 明莉 ^{あかり}	将 樹・由 梨	東 台

ご結婚おめでとう

花むこ	住 所	花よめ	住 所
大井川 祐也	金谷平	高原 麻里	金谷平
鈴木 克孝	東 平	立 谷 鮎美	いわき市

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
竹 山 謙 次	91 歳	旭ヶ丘
片 吉 ミ ヨ	88 歳	小 塚
志 賀 い と	94 歳	南 平
佐久間 ミ ヨ	93 歳	旭 台
志 賀 昭 夫	89 歳	旭 台
坂 本 アイ子	87 歳	高 平
渡 部 マ サ	84 歳	八 坂
幾 橋 義 男	86 歳	東 平
和 田 チエ子	82 歳	西大和久
愛 川 一	94 歳	西大和久

※ 2017 年（平成 29 年）12 月

情報、ご意見を
町にお寄せください

町に対するお声や
今月号の感想など
何でも OK です！



メール okuma@town.okuma.fukushima.jp
はがき 〒 965-0873 福島県会津若松市追手町 2-41
「大熊町役場 総務課秘書広聴係」宛

●町民避難先

(平成 30 年 1 月 1 日現在)

都道府県	人数	福島県内	人数
海外	0	福島市	211
不明	0	会津若松市	926
北海道	34	郡山市	1,073
青森県	23	いわき市	4,662
岩手県	2	白河市	70
宮城県	202	須賀川市	96
秋田県	21	喜多方市	45
山形県	36	相馬市	104
福島県	7,972	二本松市	36
茨城県	496	田村市	62
栃木県	194	南相馬市	264
群馬県	86	伊達市	7
埼玉県	384	本宮市	35
千葉県	261	桑折町	5
東京都	255	国見町	2
神奈川県	169	川俣町	1
新潟県	207	大玉村	33
富山県	5	鏡石町	12
石川県	15	天栄村	0
福井県	8	下郷町	0
山梨県	6	檜枝岐村	0
長野県	8	只見町	0
岐阜県	5	南会津町	2
静岡県	22	北塩原村	0
愛知県	6	西会津町	1
三重県	5	磐梯町	7
滋賀県	0	猪苗代町	6
京都府	7	会津坂下町	18
大阪府	19	湯川村	3
兵庫県	7	柳津町	0
奈良県	0	三島町	1
和歌山県	4	金山町	1
鳥取県	0	昭和村	0
島根県	0	会津美里町	24
岡山県	3	西郷村	17
広島県	0	泉崎村	16
山口県	2	中島村	0
徳島県	0	矢吹町	18
香川県	1	棚倉町	1
愛媛県	2	矢祭町	0
高知県	0	埴町	5
福岡県	22	鮫川村	0
佐賀県	3	石川町	4
長崎県	2	玉川村	1
熊本県	0	平田村	1
大分県	10	浅川町	7
宮崎県	22	古殿町	7
鹿児島県	1	三春町	52
沖縄県	6	小野町	11
計	10,533	広野町	57
		檜葉町	23
		富岡町	4
		川内村	11
		大熊町	0
		双葉町	0
		浪江町	2
		葛尾村	0
		新地町	28
		飯館村	0
		計	7,972

●人口および世帯

平成23年3月11日時点
11,505 人 4,235世帯
平成29年12月31日現在

人口	10,533
増減	△ 972
世帯数	3,837
増減	△ 398



おおくま点描

町の風景の変化、表情豊かな町民の様子を写真とともにお伝えします。

会津学鳳の中高生が町民に小物入れ贈る



会津学鳳中・高美術部の皆さんから、会津若松市に避難している大熊町民に、三島町の伝統工芸「ヒロロ織り」の小物入れがプレゼントされました。小物入れは生徒の手づくりで、町民の思い出の写真をもとにした絵画が縫い付けられています。

1月13日に復興公営住宅白虎団地集会所で贈呈式が行われ、町民は写真をもとにした絵画を見せ合い、思い出話をしていました。同団地自治会長の五十嵐孝雄さんは「立派な物をいただいた。宝物にします」と話しました。同校美術部長の奈良部千耶子さんは「思い出が色あせないよう、なるべく明るいトーンで絵を描きました。喜んでもらえてうれしい」と話していました。

大熊町役場

- 会津若松出張所 〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
(総務課、企画調整課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局)
☎ 0120-26-3844 (フリーダイヤル)
- いわき出張所 〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
(健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係、税務課)
☎ 0120-26-5671 (フリーダイヤル)
- 中通り連絡事務所 〒963-8035 郡山市希望ヶ丘11-10
☎ 0120-24-1013 (フリーダイヤル)
- 大川原連絡事務所 〒979-1306 大熊町大字大川原字南平 1138-2
☎ 0120-23-1095 (フリーダイヤル)
- 現地連絡事務所 〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉 125 坂下ダム管理事務所内
☎ 0240-32-2318

大熊町コミュニティ支援事務所

- 大熊町コミュニティ支援広域事務所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎ 070-5581-5939
- 梨の実サロン平
〒970-8026 いわき市平字新田前 6-10
☎ 0246-38-3236

大熊町社会福祉協議会

- 〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎ 0246-38-8938

大熊町商工会

- 〒970-1152
いわき市好間町中好間字上川原 36-1
☎ 0246-85-5103

大熊町関連施設お問い合わせ先